

現在私は86歳です。4年前の秋に蜜柑畑で作業中、高所から落ち、頸椎損傷になりました。リハビリを重ねて、今では左手が少し動くようになり、自分で食事が摂れるようになりました。新聞や本をめくったり、塗り絵をするときは、人差し指に指サックをつけるようになりました。

秋になると蜜柑がオレンジ色に色づき、施設の窓から美しい風景が眺められます。長年蜜柑づくりをした経験から、蜜柑の絵を描いてみたくなり、主人に一枝切ってもらい、数日かかって描いた作品です。病前絵手紙を学んでいたのですが、筆とは違い、細い色鉛筆で描くのは大変でした。

OTの先生から表紙の絵に選ばれたことを知らされたときは、感動し大変嬉しく思いました。私をこれまで支えてくださった皆さんのおかげだと感謝しております。ありがとうございました。



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



高田悠人「コタツの中で夢の中」

ねこが大好きなので、ねこといっしょにあたたまっていたいなーと思ったのでつくりました。みかんも大好きなのでがんばってつくりました。